

ぬく森通りの家

概要：木造 2階建 約110㎡
施工：有限会社 ユタカ総建
仕上概要：(外装) 屋根) ガルバリウム鋼板立平葺き
外壁) ガルバリウム鋼板小波
内装) 壁) クロス
天井) 構造用合板・クロス
床) 無垢フローリング
工事期間：2019.7～2020.1
設計監理：m・style 一級建築士事務所
写真：imagegram inc.



敷地は茨城県龍ケ崎市のニュータウンに位置しています。
近隣には既に住宅が立ち並んでいますが、この敷地は川沿いに面して大きな法面を有する台形状となっており、平坦な部分だけでは建物配置がやや難しい大きさであった為、周辺環境はとても良いにも関わらず、そのままの状態建物建つのを待っていた敷地でした。
区画整理地区の端部に位置する事から、川を挟んだ南側には開発から逃れた雑木林が残っており、お施主様の設計当初からのご要望であった「家に居ながら自然を感じる事ができるようにしたい」を実現するには、まさにここというロケーションの敷地でした。

建物の構成ですが、玄関のある道路側は車の交通量が多いので窓を小さく閉じており、川沿いの自然に面する南側は窓をできるだけ大きく開いた計画としました。LDKは風景をそのまま感じることができよう、大きなサイズの窓を並べています。
1階はLDKと主寝室&水回り、2階は子供部屋となっており、天井の垂木がきれいに並ぶ勾配天井の吹抜で1階と2階は繋がっています。

